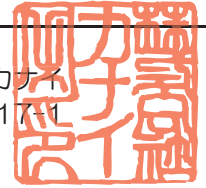


性能試験報告書

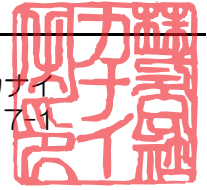


試験結果は以下の通りであることをご報告いたします。
2019年12月27日

株式会社カナイ
埼玉県八潮市西袋717-1

試験名称	木造建築用柱脚金物PH-120S/P1の引張試験
試験内容	<p>[接合金物] 製品名: 柱脚金物PH-120S/P1 形状・寸法: 1-3製品図 参照 材質: 1-3製品図 参照</p> <p>[木材仕様] 鉛直材: 樹種; すぎ、寸法; 105×105</p> <p>[接合金具] 製品名: ステンレスハイブリッドⅡボルト M12×95 シレクトハイブリッドⅡ丸座金 M12</p> <p>形状・寸法/材質/表面処理 は 1-3製品図 参照</p> <p>[試験体数] 7体 (うち1体は予備試験体) 試験体の形状・寸法は図-1 参照</p>
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017年版) (監修: 国土交通省住宅局建築指導課・木造住宅振興室, 企画編集・発行: (公財) 日本住宅・木材技術センター) の4章「試験方法と評価方法」に準じて行った。
試験結果	短期基準接合耐力 21.03 kN
試験期間	2019年7月24日
担当者	<p>試験責任者 株式会社カナイ 中村 正芳 試験実施者 株式会社カナイ 川村 朋希 橋本 優也 志田 竜聖</p>
試験場所	(株)カナイ 埼玉県八潮市西袋717-1

性能試験報告書

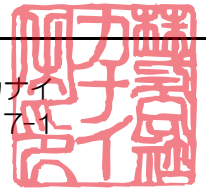


試験結果は以下の通りであることをご報告いたします。
2019/12/26

株式会社カナイ
埼玉県八潮市西袋717-1

試験名称	木造建築用接合金物の圧縮試験
試験内容	<p>[接合金物] 製品名 : 柱脚金物PH-120S/P1 形状・寸法 : 1-3製品図 参照 材 質 : 1-3製品図 参照</p> <p>[木材仕様] 柱 : 樹種; すぎ、寸法; 105×105</p> <p>[接合具] 製品名 : ステンレスハイブリッドⅡボルトM12×95 シレクトハイブリッドⅡ丸座金 M12</p> <p>形状・寸法/材 質/表面処理 は 1-3製品図 参照</p> <p>[試験体数] 6体 試験体の形状・寸法は図-1 参照</p>
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017年版)(監修: 国土交通省住宅局建築指導課・木造住宅振興室, 企画編集・発行: (公財)日本住宅・木材技術センター)の4章「試験方法と評価方法」に準じて行った。
試験結果	<p>短期基準接合耐力 107.70 kN 長期基準接合耐力 71.80 kN</p>
試験期間	2019/7/24
担当者	<p>試験担当責任者 株式会社カナイ 中村 正芳 試験実施者 株式会社カナイ 川村 朋希、志田 竜聖、橋本 優也</p>
試験場所	(株)カナイ 埼玉県八潮市浮塚507-1

性能試験報告書



試験結果は以下の通りであることをご報告いたします。
平成30年2月18日

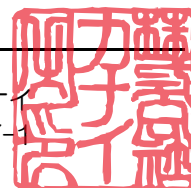
株式会社カナイ
埼玉県八潮市西袋717-1

試験名称	木造建築用接合金物の引張試験
試験内容	<p>[接合金物] 製品名 : ステンレス柱脚金物 形状・寸法 : 1-3製品図 参照 材 質 : 1-3製品図 参照</p> <p>[木材仕様] 柱 : 樹種 ; すぎ、寸法 ; 120×120</p> <p>[接合具] 製品名 : ステンレスハイブリッドⅡボルトM12×110 シレクトハイブリッドⅡ丸座金 M12</p> <p>形状・寸法 / 材 質 / 表面処理 は 1-3製品図 参照</p> <p>[試験体数] 予備試験含む 7体 試験体の形状・寸法は図-1 参照</p>
試験方法	<p>試験制御方法および測定方法については、(公財)日本住宅・木材技術センター『木造建築物用接合金物認定事業における接合金物試験法規格』の「12. 束金物の試験方法」に準じて行った。評価、特性値の算出については、木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年版)(監修:国土交通省住宅局建築指導課・木造住宅振興室, 企画編集・発行:財団法人日本住宅・木材技術センター)の6章「木造軸組工法住宅の各部要素の試験方法と評価方法」に準じて行うものとした。</p>
試験結果	短期基準耐力 20.66 kN
試験期間	平成30年2月16日
担当者	<p>試験責任者 株式会社カナイ 中村 正芳 試験実施者 株式会社カナイ 濱野 裕仁</p>
試験場所	(株)カナイ 開発試験センター 埼玉県八潮市浮塚507-1

性能試験報告書

試験結果は以下の通りであることをご報告いたします。
平成29年5月29日

株式会社カナイ
埼玉県八潮市西袋717-1



試験名称	木造建築用接合金物の圧縮試験（試験体10° 傾斜加力）
試験内容	<p>[接合金物] 製品名： 柱脚金物PH-120S/P1 形状・寸法： 1-3製品図 参照 材質： 1-3製品図 参照</p> <p>[木材仕様] 柱： 樹種；すぎ、寸法；120×120</p> <p>[接合具] 製品名： ステンレスハイブリッドⅡボルトM12×110 シレクトハイブリッドⅡ丸座金 M12</p> <p>形状・寸法／材質／表面処理 は 1-3製品図 参照</p> <p>[試験体仕様] 金物脚部固定面を10° 傾斜させ、および木材加力面も同様に10° 傾斜に加工し、金物本体が傾斜荷重を受ける状態での圧縮加力試験を行う。</p> <p>[試験体数] 6体 試験体の形状・寸法は図-1 参照</p>
試験方法	試験制御方法および測定方法については、（公財）日本住宅・木材技術センター『木造建築物用接合金物認定事業における接合金物試験法規格』の「12. 束金物の試験方法」に準じて行った。評価、特性値の算出については、木造軸組工法住宅の許容応力度設計（2008年版）（監修：国土交通省住宅局建築指導課・木造住宅振興室、企画編集・発行：財団法人日本住宅・木材技術センター）の6章「木造軸組工法住宅の各部要素の試験方法と評価方法」に準じて行うものとした。
試験結果	<p>短期基準耐力 83.24 kN 長期基準耐力 55.49 kN</p>
試験期間	平成29年5月23日
担当者	<p>試験担当責任者 株式会社カナイ 中村 正芳 試験実施者 株式会社カナイ 潮 康文 小林 彰</p>
試験場所	（株）カナイ 開発試験センター 埼玉県八潮市浮塚507-1